

アニメーション学科 Q&A (授業編)

例年オープンキャンパスでよく質問されることをまとめました。

Q. プロデューサーになるための授業は？

難しい質問です。大学の授業を受けてプロデューサーになるということは容易ではないと思います。プロデューサーになるには学校の勉強というよりもその先の仕事で経験を積み、様々な管理能力を身につけていく必要があります。学校で学ぶことが出来るとすれば、グループ課題のリーダーを務めることなどだと思いますが、学科では仲間に制作をさせて自分は「管理」をするだけでは成果を認められません。きちんと自分でも制作に携わり一丸となって取り組むことが求められます。しかし将来的に自分では作品を作らないとしても、創作を行う経験はその先に出会う様々な分野のクリエイターの気持ちを理解する上で重要なことだと思います。

Q. アニメーション制作会社を見学することはありますか？

授業で見学に行くことはなかなかありません。2年生の「領域研究」という科目で毎週ゲストを招いてこれまでの経験をお聞きすることがあります。

Q. 日本のアニメーションの歴史を学びたい

アニメーション史という授業があります。また研究系の先生に直接話を聞くと色々知ることが出来ると思います。

Q. 取れる資格はありますか？

学芸員資格を取ることが出来ます。そのために履修しなければならない授業があるので、もし希望する場合は入学後の履修登録（受ける授業を決める）の時に必要な授業を調べてください。

<大事な話>

動画、CG、美術、立体アニメーションなど様々な科目が用意されていますが、専門科目を受講して課題をこなすだけでそれぞれの分野のエキスパートになれるわけではありません。まず授業で学べる事はあくまでもそれぞれの『基礎』です。それを応用して形にしていくには自ら進んで行う学びが必要になっていきます。たとえばパソコンで絵作りが出来るとしても、その操作はあなた自身です。根気強く勉強を続けていく事が、最も早く上達するポイントです。